



安野光雅「旅の絵本II」(改訂版)より 福音館書店 2006年 ©Anno2009

ユニークな感性で、精緻で情感あふれる絵柄はたちまち人々を魅了し、ほどなく日本を代表する絵本作家の一人となりました。デビュー作から国際的に評価され、たとえば『ABCの本』(1974年)での「最も美しい50冊の本賞」(アメリカ)や「ケイト・グリナウェイ賞」(イギリス)のように、世界の名だたる絵本賞を次々と受賞します。1984年にはそれまでの業績に対して「子どもの本のノーベル賞」といわれる「国際アンデルセン賞」が贈られています。

「安野光雅展」  
「描くことば・読む絵画」  
7月25日(土)～9月27日(日)  
町田市民文学館ことばらんど  
10時～17時 入場無料  
\*月曜・第2木曜休館(ただし9月21日は開館)

それからも学校の先生を続けながら、本の装丁などを手がけ、1968年には『ふしぎなえ』で絵本デビューを果たします。ユニークな感性で、

多く出版されています。ラジオに出演しては軽妙なトークを繰り広げ、楽しい人柄が親しまれてきた安野さん。最近では、合唱曲に詩を提供するなど、その好奇心はどこまでも

「風景画を描く」  
ピクチャレスク原町田  
日時 8月19日(水) 午前10時～午後4時(雨天翌日順延)  
対象 小中高生  
内容 安野光雅さんのように自分の心にうつる風景を描いてみませんか。親子、兄弟姉妹での参加も歓迎します。  
定員 15名(親子参加可)  
その他材料費500円(一家族につき)、昼食各自(弁当持参可)  
申込み往復はがきに住所・氏名・電話番号・学年、親子参加希望の場合は保護者の氏名も記入し、文学館まで。メット7月31日(必着)  
\*応募者多数の場合抽選  
問い合わせ 町田市民文学館  
ことばらんど(〒194-0013 原町田4-16-17  
☎739-3420)へ。

現在、障がい者青年学級では、ボランティアスタッフが大変不足しており、ボランティアスタッフになっていただける方を募集しています。

ボランティアスタッフ  
大募集!  
～障がい者青年学級～  
現在、障がい者青年学級では、ボランティアスタッフが大変不足しており、ボランティアスタッフになっていただける方を募集しています。

### あなたの「知りたい」をお手伝いします

～町田市立図書館 レファレンス・サービスの巻～  
ご存知でしたか?!図書館は本や雑誌を借りるばかりじゃなく、調べモノにも使えるところなのです。  
レポートを書きなさいいけないんだけど、どうやって資料を探したらいいのだろう? ニュースで言っていた「○○」ってどういう意味? 版画美術館で作品をみて、その作家のことを知りたくなった! 町田市は今どんな課題を抱えているんだろう? ふるさと「町田」のこと、知りたくなった! 公園に咲いていた花の名前は?自分でも育てられるかな?…など。

みなさんの興味や課題は千差万別。かといって、膨大な情報の中から「これは!」というものを見つけるのは至難の業。そんなあなたの調べものをお手伝いするサービスが、図書館で行っているレファレンス・サービスです。  
「学び」に年齢は関係ないし、限界もない。それどころか、いろんなことに興味を持つのはすばらしいこと。私たち図書館員は、「学びたい」「知りたい」あなたの背中をそっと押したいと願っています。これを機に「知」の海に飛び出してみませんか!  
この海は無限に広がるため、こちらもたまに迷うこともありますが、羅針盤や灯台のごとく、あなたの「航海」をサポートします!

鑑定業務や法律相談など専門資格がないとできないもの以外のお調べものでしたら、どうぞお気軽にご相談下さい。市立図書館所蔵の約百万点の蔵書をはじめ、各種データベースを駆使してお手伝いします。  
お問い合わせ 中央図書館 レファレンス担当 ☎728-8220



まちだ市民大学公開講座  
エコ陶芸とお茶のコラボ  
～陶器再生と和のデモンストレーション～  
日時 7月5日(日) 午後2時～午後4時  
会場 町田市立国際版画美術館  
講師 陶芸家 安諾 一朗氏  
町田茶道会